

2012年国際大会自費参加基準及びエントリー要項

世界ランキングに関わる大会の自費参加基準及びエントリー方法は次のとおりとする。

- I 出場資格 2011年全日本総合バドミントン選手権大会にエントリーした選手とし、過去52週間で下記のとおり許可する：

ランキング8位以内： 10大会
ランキング16位以内： 8大会
ランキング17位以下： 6大会

***2011年全日本総合バドミントン選手権大会直後、および当該年日本ランキング大会直後の日本ランキング**

当該種目以外のエントリーは認めない。但し日本代表選手（ナショナルチーム・バックアップチーム）については日本代表選手同士のダブルス、混合ダブルスについてはエントリーを認める。またダブルス、混合ダブルスにおいては有資格者同士の組み替えを認め、2名のランキング合計の少ないペアを上位とし、合計が同じ場合は上位ランキング者のいるペアを上位とする。

但し、若手選手育成強化策の一環として22歳（学齢）以下についてはシングルスもしくはダブルスの有資格者はシングルス、ダブルス、混合ダブルスへのエントリーも認める事とする。この場合、ペアは22歳以下（学齢）同士である事（有資格者）を条件とする。

外国人選手とのペアリングは認めない。

なお、ナショナルチームおよびバックアップチームメンバーにおいては、自費参加について事前に選手強化本部長の許可を必要とする。

但し、国際交流（他国協会との）の必要性から資格外の特例を認める事もある。

- II 対象大会 世界ランキング対象となる大会で、日本協会派遣として選手団を派遣しない大会とする。但し、プレミアスーパーシリーズ、スーパーシリーズを除く国際大会ではナショナルチームのエントリー数が6複6単に満たない場合はエントリー可能とする。
- III 出場枠 同一大会への参加申し込みが多数ある場合は、各種目ランキング上位者より6複6単以内とする。但し選手強化本部長が特別に指定した日本代表選手（ナショナルチーム・バックアップチーム）がエントリーする場合はランキング上位者として位置づける。
- IV 申し込み **該当大会のエントリーメ切り14日前まで**に日本協会へFAXまたはEmailにて行う（03-3481-2456、jpnbad@badminton.or.jp）。
日本協会ホームページに大会要項が掲載されていない大会への参加を希望する場合は、事前に日本協会へ連絡する。
(参加申込書は日本協会ホームページからダウンロード可)
- V 宿泊/送迎 大会オフィシャルホテルへの宿泊を希望する場合は、予約部屋数、部屋割り、および渡航日程を大会開始**14日前まで**に協会担当者にFAXにて連絡する。
ただし、大会要項にメ切り日が記載されている場合には、そのメ切り日を優先する。
- VI 派遣申請 日本協会からの派遣依頼文書が必要な場合は、依頼先住所・宛名を明記し、担当者に申し出る。
- VII 結果報告 大会報告については日本代表責任者設置による報告対応とする。日本ランキングへの反映も日本代表責任者報告をベースに対応する事とする。（2011年2月より）
- VIII ウェア 各自で用意する。背面は名の頭文字と名字、所属名またはJAPANのプリント。
すべて英語表記とする。
BWFルール変更により、最低2種類のカラーウェアを用意する事とする。

- IX 費用 参加者負担とする。
- X 出場取消 出場確定後の取消は以後のエントリーを認めない場合がある。
大会直前の取消は罰金が発生し、支払いは所属チーム負担とする。
- \$ 250(15日前まで)：BWF大会、プレミアスーパーシリーズ、スーパーシリーズ、グランプリゴールド、グランプリ
 - \$ 150(9日前まで)：インターナショナルチャレンジ、インターナショナルシリーズ、フューチャーシリーズ
- XI 賞金 獲得賞金は賞金明細とともに日本円で日本協会へ納めること。
- XII その他 高校生の参加については、必ず引率責任者をつけて申し込むこと。